



デジタルカメラとタッチスクリーンインターフェースが統合されたZOE蛍光セルイメージャーはセルイメージングをシンプルで、迅速かつ直感的に行うことができます。



## Position モード

実験を開始する。

1. 機器付属の電源ケーブルを平らな面を下にして、カッチと音がするまで押し込みます。
2. ステージにサンプルを置きます。観察したいサンプル領域を選択するために、Position Modeを使用します。画面に表示されている赤い十字線は対物レンズの位置、つまり観察領域を示しています。
3. サンプル観察をするために、画面右のLiveモードアイコンをタップします。

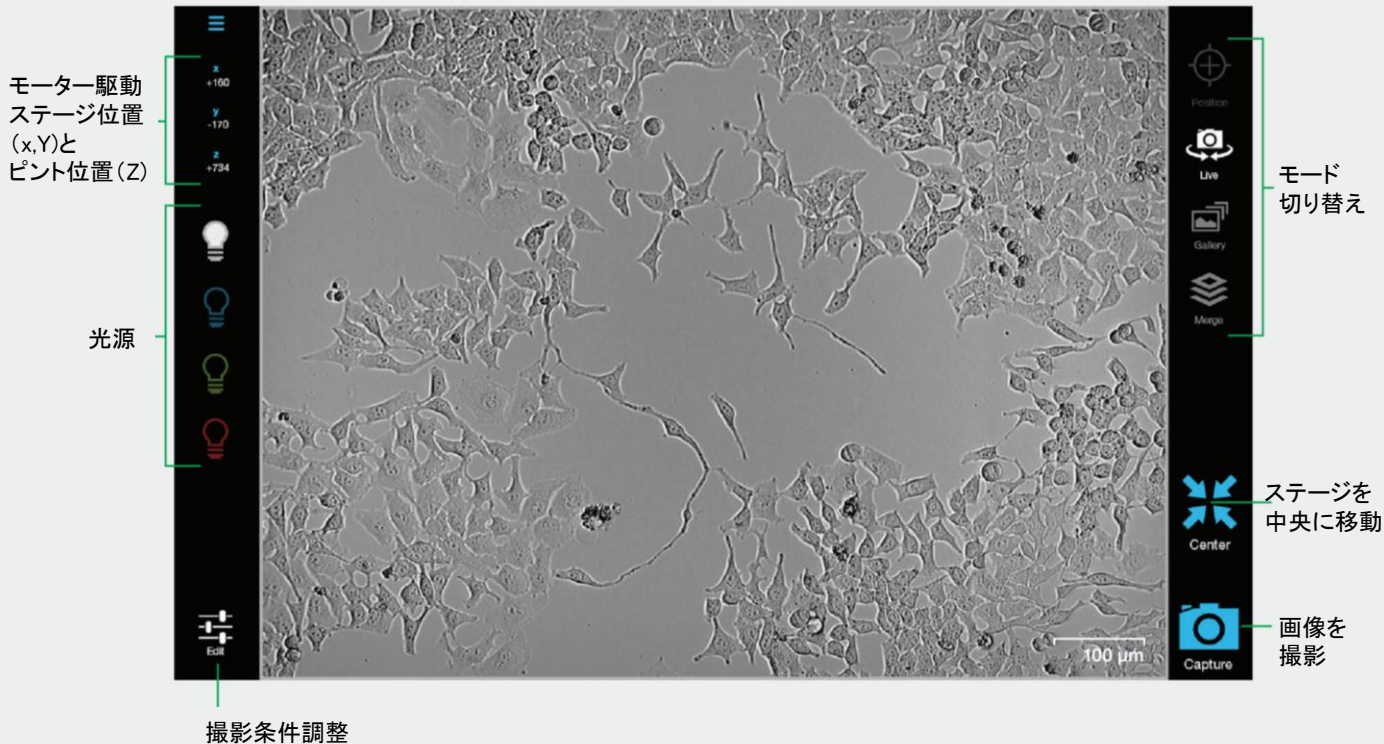




## Live モード

イメージングチャンネルを使用する。

- 1.画面左側の電球アイコン(明視野、3蛍光から1つ)をタップして光源を点灯します。
- 2.フォーカスノブを回して、画像のピントを合わせます。(容器ごとの概算値は右下の表参照)
- 3.画像を調整するには、画面左下のEditをタップして、各値(ゲイン、露光時間、LED輝度、コントラスト)を調整します。明視野観察で画像のコントラストを上げる場合には、Q1からQ4のチェックボックスを使用して、斜光照明を行います。
- 4.モーター駆動ステージと連動するタッチスクリーン上でスワイプすることにより、観察したい位置にサンプルを移動します。拡大する場合には、2本指でピンチジェスチャーをします。
- 5.画面右下のCaptureボタンをタップして画像撮影します。
- 6.撮影後は、自動的にモードがGalleryモードに切り替わり、検出したチャンネルのフォルダに画像が保存され、撮影した画像が表示されます。



容器種類	Z軸数値	容器種類	Z軸数値
顕微鏡用スライド	720(± 100)	T75 フラスコ	2,500(± 100)
6-,12-,24-,48-,ウェルプレート	2,000(± 200)	T225 フラスコ	3,200(± 200)
96-ウェルプレート	3,500(± 200)	小型シャーレ	1,200(± 200)
T25 フラスコ	1,800(± 200)	大型シャーレ	1,100(± 200)



## Gallery Mode

撮影した画像を確認する。

1. 明視野、青色、緑色、赤色の検出チャンネルごとにわかれたフォルダアイコンをタップして本体内に保存された画像を表示します。重ね合わせ画像はMergeフォルダに保存されています。
2. フォルダ内の次の画像を表示するには画面下部に表示されたサムネイル画像をスワイプします。
3. ズーム (表示倍率を上げる) するには2本指でピンチジェスチャーをします。
4. 画像を調整 (明るさとコントラスト) するには画面左下のEditアイコンをタップします。
5. USBメモリーに画像をエクスポートする場合には、画面右下のExportをタップします。

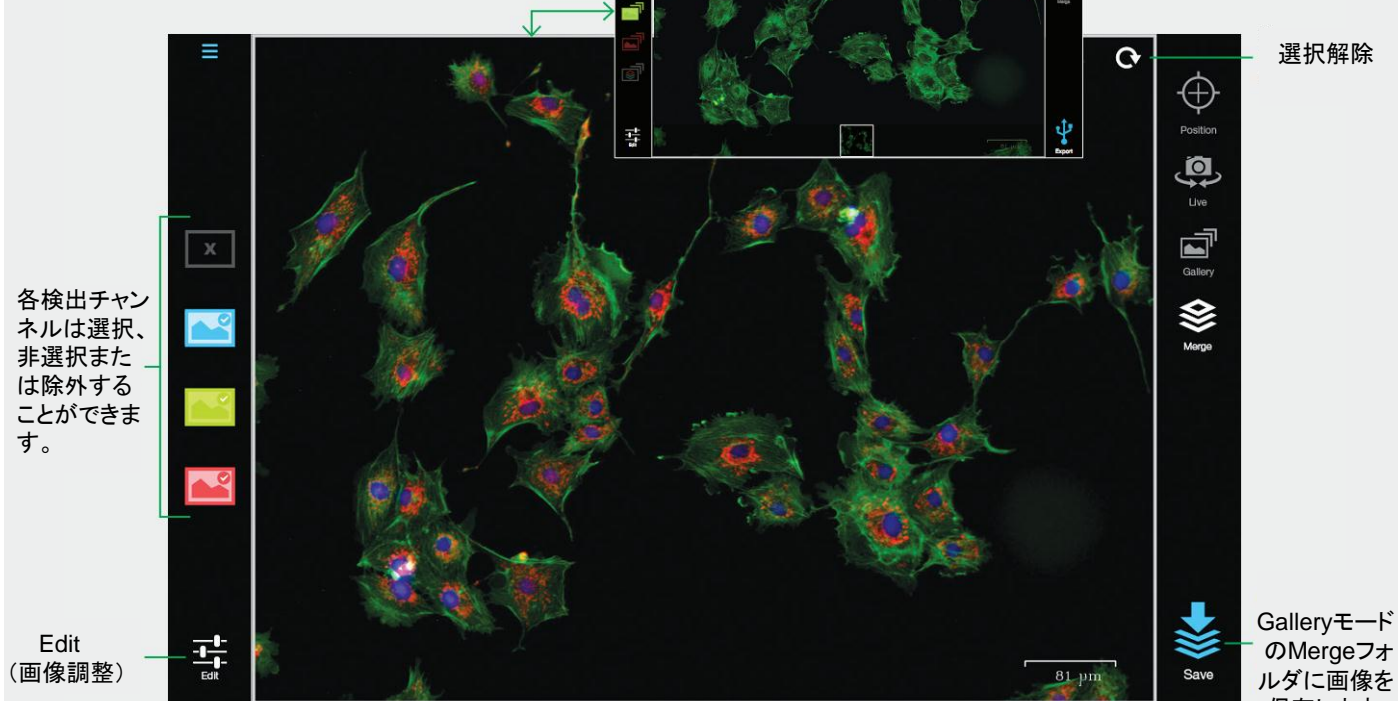


## Merge Mode

多色重ね合わせ画像を作成する。  
重ね合わせ画像を作成するために、画像撮影する場合には、すべての画像は同じ視野で同じ倍率(画面右下に表示されるスケールバーを参照)である必要があります。

1. Liveモードで使用する光源を点灯します。
2. 必要があればEditアイコンをタップして撮影設定を調整します。Captureアイコンをタップして撮影します。
3. 撮影後、自動的にGalleryモードに切り替わり撮影した画像が表示されます。画像を選択する場合には、右上にあるSelectをタップしてチェックを入れます。画像は重ね合わせ用に選択されMerge選択インディケーターに表示されます。
4. 再度、Liveモードに戻り、使用する他のチャンネル画像を撮影するためステップ1~3を繰り返します。
5. 画面右側のMergeアイコンをタップすると選択した画像が自動的に重ね合わせされます。
6. 必要に応じて、Editアイコンをタップして明るさとコントラストを調整します。重ね合わせ画像をGalleryモードのMergeフォルダに保存するため、画面右下のSaveをタップして保存します。GalleryモードではUSBメモリーへ画像をエクスポートすることができます。

重ね合わせ画像を作成する場合には、Galleryモードで画像を選択します。



### 重ね合わせ画像の選択

Galleryモードで重ね合わせのための以下の選択が可能です。

#### 重ね合わせ画像選択



画像は未選択



画像は選択済

#### 選択インディケーター



重ね合わせ画像で  
選択された  
検出チャンネル(色)